

心のつながりシート

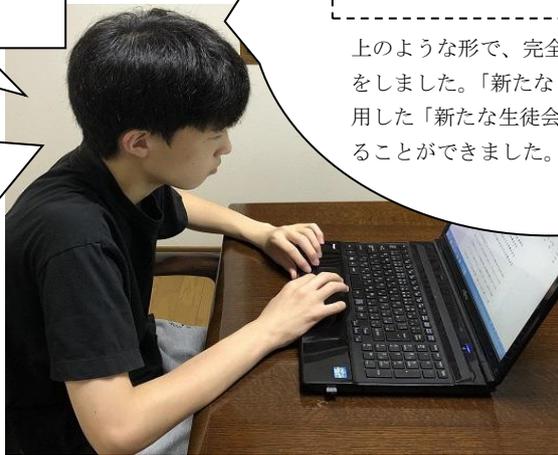


「今、何ができるか」生徒をつなぐブログ (生徒会本部からのメッセージ)



国分寺市立第一中学校の生徒会本部では、臨時休業期間中に、生徒のみなさんがモチベーションを保ち、前向きに生活してもらえるように、Web版生徒会誌を7号にわたって、学校の公式ブログ「国分寺一中ニュース」にアップしました。

「今なにができるか」にスポットを当てて、「We are one ~今こそ」と題して魅力的なコンテンツの配信に努めました。
新型コロナウイルスの感染対策についてから、クイズや間違い探しまで、バラエティに富んだ記事を掲載しました。



上のような形で、完全 Stay Home で作業をしました。「新たな日常」での SNS を活用した「新たな生徒会スタイル」を実践することができました。

本校でも臨時休業期間中の生徒は、新しい学級や友人との出会いもなく、新型コロナウイルス感染症への不安と、外出もできないストレスを抱えていました。毎週担任が、全家庭に電話連絡を入れ、悩みを聞いた相談に乗ったりもしていましたが、仲間との時間を奪われた喪失感は大きなものでありました。そんな時、生徒会担当教員に本部役員生徒から連絡がありました。自分たちで考えた情報発信によって、仲間にもメールを送りたいというものでした。コロナ禍の中でも、自分たちにできることを主体的に考え、発信してくれました。(生徒会担当)

- 休校期間中、みんながどういう風に過ごしているのかを知ることができて参考になったし、心強かった。また、ブログを見る習慣がつき、学校からの連絡を確認できた。さらに、題名の文字同士の間隔をあけてソーシャルディスタンスを呼び掛けていたところが面白く、新型コロナウイルスについて、感染症対策についての記事はためになった。(中3)
- みんなのことを考えてくれている。元気付けようとしているのが伝わった。興味を惹く企画、豆知識の載った企画など、いいなと思った。(中3)
- 写真などがきれいで見やすかった。生徒が書いているから生徒目線で分かりやすかった。学校の変化や行事に関しても情報が掲載されていたのでよかった。(中1)
- 写真があって分かりやすかった。イラストや間違い探しなどあって楽しんで読むことができた。コロナ対策やアマビエなどの話題をタイムリーに反映できている。(中2)